



西東京市立東小学校 学校だより



ともに学び合い
心ゆたかに生きる子

ひがし

10月号 令和5年9月29日

校長 渡邊 俊一

<http://www.nishitokyo.ed.jp/e-higashi/>

心の成長を支える特別活動

特活主任 小泉 深之

特別活動とは、集団活動や体験的な活動を通して、社会性や人間関係を構築する能力を育む教育活動です。いわば、心の成長を支える活動です。具体的には、各学級での学級活動はもちろん、委員会活動やクラブ活動、異学年交流や学校行事に関するものなどが位置付けられます。

特別活動では、「他」を考えることがとても大切です。自分自身の思いだけでなく、学級や学校全体、共に活動する異学年のことなども考えて行動することが求められます。集団や社会の一員として、立場の違う周りの人とどうやったら上手に関わっていくことができるかを考えて実践していくこと。子どもたち一人一人にその機会を与え、力を育むことが、特別活動の重要な部分となります。

今年度、本校では低・中・高学年の3つの学年による活動を多く取り入れました。たてわり班活動や遠足や体育発表会、東っ子まつりなどです。

遠足では、目的地までの移動に関して、単学年での実施よりも大人数になることから、安全を第一に各教員が事前に下見をし、大人の配置について検討をしました。高学年の児童は、安全を第一に、低・中学年の児童が楽しめるようにと事前にたくさん話し合い、知恵を絞って取り組みました。一つの学年で行う行事ではない分、異学年同士で交流し合う姿が、行きや帰り、目的地での遊びなど、いろいろな場面で見られました。

また、体育発表会では、低・中学年の頑張りに笑顔で応援や拍手を送る高学年児童、そして高学年の姿を憧れの眼差しで見つめる低・中学年児童の姿が見られました。活動後は互いにメッセージを送り合うことで、自分自身の頑張りを認めることにも繋がっていると感じます。

11月には学習発表会があります。今回は展示型の学習発表会となります。児童には、違う学年の作品を見合い、その学年ならではのよさをたくさん感じてほしいと思います。また、保護者の皆様には学年ごとの頑張りや成長を、温かい目で御覧いただければと思います。

急速に進むデジタル化や感染症対策の変化など、学校教育や児童を取り巻く状況は目まぐるしく変化しています。「今まで通り」が通用するとは限らない世の中です。そういった中でも、特別活動においては、児童に経験してほしいこと、そこから学んでほしいことを大切にして、教職員ができること、実現可能なことを考えて取り組んでいます。そして、この姿勢はこれからも大切にしていかなければならないと感じます。

小学校の6年間で、児童は大きく成長します。その中で、知識だけでなく、心の成長を支える、そんな特別活動を意識して、これからも教職員全体で考え、実践していきます。

【お米の学校について】

5年担任 高橋 正樹

5年生は、1年間を通じて「お米の学校」で米作りについて学んでいます。米作りの工夫や技術を学ぶだけでなく、農作業の大変さを実感し、食や命の大切さを学ぶ学習を行っています。初めは健康な種を選んで種まきをし、種から苗を育てていきました。苗がしっかりしてくると、自分のバケツと学校の田んぼに田植えをしました。どろんこになりながらも田植えに励みました。それから夏休み中も含めて水やりをしたり肥料をまいたりして大切に育てています。その甲斐もあって稲は元気に育ち、夏休みの終わりごろには稲の穂も出てきました。2学期は稲刈りを行い、脱穀・精米をして、自分たちが作ったお米を実際に食べる活動を行う予定です。小さな種から育ててきたお米が、おいしくできるのか、とても楽しみです。

【クラブ・委員会活動について】

健やか支援部 宮川 裕子

委員会活動では、それぞれの委員会が学校をよりよくするために、高学年が様々な働きを見せています。東小のみんなが気持ちよく学校生活を送るために必要な内容を、自分たちの担う委員会の中で出来ることを考え、立案・運営をしています。

クラブ活動では、異学年集団の良さを生かし、共通の興味・関心をもつ児童同士で、楽しく交流をしています。一緒に活動内容を考えたり遊んだりして、学年の壁を越えて、交流を深めることができ、普段の学級活動ではできない体験をすることができています。

委員会もクラブも、クラスを離れたもう一つのコミュニティとして、一人一人の持てる力を発揮し、児童が充実感を感じられる活動にしていきたいと思います。

【あったか先生研修について】

経営支援部 佐々木 朗

西東京市では、「西東京あったか先生」という、「西東京市子ども条例」に基づいて、子ども一人一人を大切に育むための取組を行っています。教職員が人権尊重の理念を十分に理解し、児童に寄り添った指導が行えるよう、毎月研修を行っています。「あったか先生」である東小の教職員は、「あったかい」心で、以下のように児童に接して行きます。

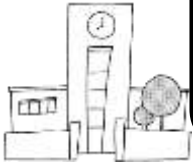
- わかる授業を目指します。
- 話を聞いていないに聞き、受け止めます。
- よくない行動は、心をこめて冷静に指導します。
- 温かく正しい言葉遣いをします。
- よい行動は、しっかりほめます。

日々たくましく心豊かに成長している東小の子どもたちが、さらに大きく飛躍できるよう、今後も教職員一同、「あったか先生」の精神で寄り添っていきます。

【生活指導月目標】 「体をきたえよう」

健やか支援部 溝口 啓介

さすがの猛暑もおさまり、朝夕は秋を感じる季節となりました。熱中症への配慮もあって、日中の屋外での運動を、差し控えることも少なくなかったと思います。改めて、スポーツの秋を満喫していけるように、意識して運動に取り組んでいきます。近年、体力テストの分析結果では、全体の数値の低下がみられます。特に「20mシャトルラン」「50m走」は、大きく低下しています。あわせて行われている生活習慣調査では「朝食を食べない日もある。」と回答した小学生が、男女共に増加傾向にあり、体力・運動能力の低下している児童との関係が合致します。改めて生活習慣にも目を向けて、しっかりと体を鍛えていきます。



笑顔いっぱい東っ子



東っ子まつりの様子



わくわくはてなボックス

9月26日(火)に2・4・5年生、29日(金)に1・3・6年生が東っ子まつりを行いました。今年度は高学年がお店を出し、中学年が低学年を案内しながら一緒に遊びました。どのお店もとても盛り上がっていました。(※写真は、26日に行った2・4・5年生の様子です。)

もぐらしゃてき



コロコロボーリング



わなげ



もぐらたたき



まとあて

しゃてき



東小ホームページ「東小フォトアルバム」も見てね!



10月の行事予定

※学年欄○内の数字は、授業時間数です。

※あすなろ学級の授業時間や学習内容については、あすなろ学級からのお便りを御覧ください。

※各学年の行事・学習の詳細は、学年だよりを御覧ください。

※行事予定は変更の場合があります。変更の際はお知らせします。

日	曜	全校共通行事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	日	都民の日						
2	月	クラブ活動	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
3	火		⑤	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
4	水	集会(昼放送)	④	④	④	④	④タグラグビー 出前授業	④
5	木	避難訓練	⑤	⑥生活科校外学習	⑥	⑥煙体験	⑥	⑥
6	金		⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥移動教室前検診
7	土							
8	日							
9	月	スポーツの日						
10	火		⑤	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
11	水		④	④	④	④	④	赤城移動教室
12	木		⑤	⑥	⑥	⑥	⑥	赤城移動教室
13	金		⑤生活科校外学習	⑤	⑥	⑥	⑥	赤城移動教室
14	土							
15	日							
16	月	給食費引き落とし 前期委員会⑥	⑤	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥
17	火		⑤	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
18	水	集会(昼放送)	④	④	④	④	④	④
19	木		⑤	⑥	⑥	⑥	⑥社会科見学	⑥
20	金	就学時健康診断	④生活科校外学習	④	④	④	④	④
21	土							
22	日							
23	月	後期委員会①	⑤	⑤	⑤	⑤	⑥お米の学校	⑥
24	火	避難訓練予備日	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
25	水	読み聞かせ	④	④	④	④	④	④
26	木	東っ子タイム	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
27	金		⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥
28	土							
29	日							
30	月	再引き落とし日	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥
31	火		⑤	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
1	水		④	④	④	④	④	④

4-3のみ5時間授業